

令和7年度（2025年度）学校管理職研修3～校務DXの推進による学校における働き方改革の実現～ 実施要項

1 目的

講義や受講者同士の協議等を通して、全ての子どもたちへのよりよい教育を目指した学校における働き方改革の実現に向け、校務DXの推進に向けた校長のマネジメントについて理解を深め、自校における見通しをもちます。

2 主催

北海道立教育研究所

3 期 日

- (1) 令和7年（2025年）7月25日（金）～8月25日（月） オンデマンド型研修
（令和7年（2025年）7月25日（金）～8月25日（月） 事前課題）
- (2) 令和7年（2025年）9月9日（火） 遠隔型研修
（令和7年（2025年）9月10日（水）～11月10日（月） 職場実践）

4 実施方法及び会場

(1) 実施方法

本講座は、全2回の研修のうち、1回目の研修はオンデマンド型研修、2回目の研修は遠隔型研修により実施します。

(2) 会 場

ア オンデマンド型研修及び遠隔型研修

各受講者の勤務校（勤務校にしながら受講することが可能です。）

5 参加対象

全ての校種の校長

6 研修内容及び日程（職場実践（自己研修）を除く）

7/25（金）～8/25（月）オンデマンド型研修		
オリエンテーション [5分]	講義① [20分] 「学校における働き方改革 「先生が忙しすぎる」をあきらめない」 NITS 校内研修シリーズ No. 50 一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊 氏	説明 [30分] 「北海道アクションプラン第3期」 「本道の現状と課題」 「事前課題について」

9/9（火）8:50～15:15 遠隔型研修										
接続 受付 [8:20 ～ 8:35]	接続 最終確認 [8:35 ～ 8:50]	オリエンテーション [8:50 ～ 9:00]	講義② [9:00 ～ 9:50] 「管理職としての資質能力」	実践発表 (全体会) [10:00 ～ 10:50] 「学校における校務DXを推進した働き方改革事例」 一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊 氏	協議① (グループ) [11:00 ～ 11:20] 「自校における現状及び課題の明確化」 一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊 氏	講義③ (全体会) [11:20 ～ 12:00] 「学校における働き方改革の実現」 一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊 氏	講義③ (全体会) [13:00 ～ 14:00] 「学校における働き方改革の実現」 一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊 氏	協議② (グループ) [14:10 ～ 14:45] 「校務DXの推進による働き方改革の実現に向けた見通し」 一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊 氏	助言・まとめ (全体会) [14:45 ～ 15:00] 一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊 氏	連絡 [15:00 ～ 15:15]

7 講師及び実践発表者

(1) オンデマンド型研修

【講義①】「学校における働き方改革 「先生が忙しすぎる」をあきらめない」
一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹 尾 昌 俊 氏

(2) 遠隔型研修

【実践発表】「学校における校務D Xを推進した働き方改革事例」
道内の小中高等学校

【協議①】「自校における現状及び課題の明確化」

【講義③】「学校における働き方改革の実現」

【協議②】「校務D Xの推進による働き方改革の実現に向けた見通し」

【助言・まとめ】

一般社団法人ライフ&ワーク代表理事 妹 尾 昌 俊 氏

8 受講に係る留意事項

(1) 遠隔型研修

ア 本研修講座で使用する配信画面、配信動画等を無断で録画(スクリーンショットでの撮影を含む)、録音、ダウンロードしないでください。

イ 接続不具合等により講座の一部を受講できなかった場合の対応については、別途お知らせします。

(2) その他

ア それぞれのコマを開始時刻から直ぐにスタートできるよう、接続や研修会場又は研修講座を受講する場所への移動に御協力願います。

イ 受講者としてふさわしい服装で受講してください。

ウ 研修講座アンケートは、講座修了後に回答いただきますので、御協力願います。

エ 研修講座の紹介のため、本研修講座の様子を写真や動画として撮影させていただく場合がありますので、御了承願います。

9 その他

(1) 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただく場合もあります。

そのため写真に顔等が映り込むことがございますので、あらかじめ御了承ください。

(2) 遠隔型研修の受講に当たっては、インターネットの接続が可能な端末(カメラ機能・音声入出力機能有り)が必要となります。

(3) 本研修の一部講義は、「教員研修プラットフォーム」(Plant)を用いて、後日、研修受講者以外にも公開する予定です。